

部局名	都市整備部	所属名	公園緑地課	所属長名	網島 幹夫	電話	483-1151 内線3230
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

## 1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3342	事務事業名称	都市公園管理事業				短縮コード	経常	3342	臨時	3609	
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	05	公園管理費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	都市公園法、八千代市都市公園条例、八千代市都市公園条例施行規則、八千代市環境美化里親制度実施要領、八千代市宅地開発指導要綱								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
<ul style="list-style-type: none"> <li>都市公園維持管理事業は都市公園法第2条の3に規定された市の固有事務であります。</li> <li>街区公園などの維持管理について、「環境美化里親制度」(アダプト制度)の普及に努め、地域の住民自治組織などとの連携を図りながら、維持管理に努めます。</li> <li>地域住民の体育の向上及び福祉増進を図るため、未利用地の民有地を体育活動を行う場として維持管理する団体等に補助しています。</li> </ul>												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	04	快適生活空間都市をめざして					
<ul style="list-style-type: none"> <li>開発行為等に伴い都市公園も年々増えており、市民の要望、苦情も多様化し増加しています。</li> <li>遊具等、公園施設に対する安全基準、安全確保の指針が制定強化されたことから、その対応に追われています。</li> </ul>					大項目(節)	03	公園・緑地					
					中項目	01	公園・緑地					
					小項目(施策)	03	緑地の管理					
					細項目	01	公園緑地の維持管理					
						02	住民自治組織等との連携による公園管理の推進					
				実施計画の計画事業	4301	辺田前土地区画整理地内街区公園建設事業						
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

## 2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	都市公園・緑地						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: <1>職員による公園等のパトロールの実施、公園設備の修繕、公園施設の改良等工事施行、<2>清掃、樹木剪定などの公園管理業務の委託を行わない実施、<3>都市公園等の占、使用事務、不法駐車駐輪の処理業務の実施、<4>開発行為における公園設置の指導・検査移管手続実施、<5>未利用地利用広場設置事業を行う団体に対する補助金の交付等助成  ※平成19年度に計画していること: 遊具等の専門技術者による総点検の実施。その他16年度と同じ。						
意図 (何を狙っているのか)	<1>安全で快適に利用してもらう。都市空間の確保と快適な生活環境を実現します。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	<1>身近に安全で快適な公園を提供する。						
区分	指標	内容	単位	17年度	18年度		19年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	都市公園数	公園	277	278	281	286
	指標2	里親参加団体(個人)数	団体(人)	41	40	42	50
	指標3	未利用地利用広場補助団体数	団体(人)	28	28	26	26
活動指標	指標1	施設修繕・改良工事公園数	公園	153	180	185	200
	指標2	里親実施公園数	公園	41	46	50	60
	指標3	未利用地利用広場利用件数	件	28	28	26	26
成果指標	指標1	苦情公園数/都市公園等数	%	10.8	59.4	18	20
	指標2	里親実施公園数/都市公園等数	%	14.8	16.5	18	21
	指標3	未利用地利用広場利用件数	件	28	28	26	26
上位成果指標	指標1	市民一人当たりの都市公園面積	m <sup>2</sup>			5.02	
	指標2	緑豊かなまちと感じている市民の割合	%			75.5	
	指標3	アダプト制度実施公園数	か所			50	

コード	3342	事務事業名称	都市公園管理事業		所属名	公園緑地課	
	単位	17年度		18年度		19年度	
		実績	計画	実績	計画		
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	296,702	304,304	317,582	253,601
		その他	千円	2,173	1,619	2,402	2,025
主な事業費の内訳		都市公園等管理委託料 102,000千円 工事請負費 17,273千円 辺田前地区土地区画整理事業負担金 150,000千円	委託料 110,839千円 工事請負費 15,000千円 負担金 150,000千円	都市公園等管理委託料122,277千円 負担金等 151,149千円 需用費 22,335千円	都市公園等委託料 178,880千円 需用費 26,093千円		
人件費 (B)		千円	85,246.6	84,186.5	70,681.6	72,167.7	
トータルコスト (A)+(B)		千円	384,121.6	390,109.5	390,665.6	327,793.7	

### 3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由		
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	公園・緑地を構成する各種施設や構造物の物的条件を整え、安全快適な状態を保ち、計画意図のとおり施設が運営されることに加え、公園の存在効用を十分に発現し、利用者に喜ばれ、利用者に主体的に活用されるように、空間の確保と機会の提供を持続的、創造的に行うこと、すなわち、公園空間・施設の維持・保全や、公園の円滑な利用を促進するための運営などを行うことを目的としています。		
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある			
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない			
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項			
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	公園・緑地の機能が常に良好な状態で有効に発揮されるよう、計画的な維持管理に努めます。		
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない			
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項			
		<input type="checkbox"/> 達成している			
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	都市公園は、住民の福祉を増進する目的をもってその利用に供するための公の施設です。公の施設の設置趣旨に対する基本的な理解のある地域住民組織による管理（指定管理者）への移行を進めることは喫緊の課題であります。		
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない			
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項			
		<input type="checkbox"/> 達成している			
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	当面、環境美化里親制度（アダプト制度）の拡充に努めます。		
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある			
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項			
		<input type="checkbox"/> 達成している			
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある			
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある			
		<input type="checkbox"/> 可能性がない			
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	・都市公園の設計から維持管理まで含めた市民参加型公園整備を行うことにより市民の公園に対する愛着心をより強く持ってもらう利用者のモラルの向上も含めた市民組織の管理の導入を推進します。		
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用			
		<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し			
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	宅地開発に伴い設置、提供される公園は、各地域に適正かつ計画的な施設配置を行うことはできません。 利用者に喜ばれ、利用者に主体的に活用されるように、空間の確保と機会の提供を持続的、創造的に行うことが重要です。 市民の視点に立った効果的な公園管理をめざして、市民参加に積極的に取り組み、ボランティア			
	<input type="checkbox"/> ない				
		類似事業名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法	2		実施主体 (所管部署)

コード	3342	事務事業名称	都市公園管理事業			所属名	公園緑地課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続			増大する維持管理費の対策として、公園施設の安全基準の確保は、行政で行い、日常の維持管理を地域で行うことを市と市民の基本合意とする施策を展開する必要があります。																					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域住民による管理への移行を積極的に進めることが大事である。
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不 変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用地利用広場設置補助事業を拡充し、補助団体を増やす要望が多く寄せられています。</li> <li>・樹木管理について、剪定の要望、安全な公園として要望が増加しています。</li> <li>・遊具の安全管理の強化の要望と、撤去した遊具の代替遊具の設置要望も多く寄せられています。</li> </ul>	

所属長コメント	公園管理を取り巻く社会動向は急速に変化しています。環境、防災、利用等における公園機能の多様化・高度化への期待、市民とのパートナーシップの推進、さらには管理運営の一層の効率化への要請や質の高い管理運営のためのマネジメントシステムの導入など、公園管理のあり方や手法を巡る課題は多岐にわたっています。	
評価調整委員会意見	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	市民との協働について検討を行い推進すべき。